

公開プレゼンテーションの概要（案）について

1. 目的

取組の課題や実施内容、それに対する外部の視点からの意見など、議論の一連の流れを公開することで、市民の市政への理解を深めるとともに、参加意識の醸成を図るため、プレゼンテーション形式で行う。

2. 概要及び変更点

- ・ 市民生活に密接に関わる取組などを中心に 10 取組程度を選定
- ・ 1 取組 60 分程度とし 2 班に分かれて実施
- ・ 傍聴者からの質問を受付
- ・ 大学生参加の取組を設定
- ・ 会場内レイアウトの変更

3. 傍聴者からの質問の受付について（案）

昨年度は審議の中で傍聴者からの意見聴取の時間を設けていたが、今年度は質問も受け付ける。

4. 学生による公開プレゼンテーションの参加について（案）

行財政改革プランの取組を、将来を担う学生に考えてもらうことで、将来を見通した持続可能な豊橋市の行財政運営への関心を高めてもらう。

【内容】 公開プレゼンテーション内に学生のための質疑応答、意見の時間を設ける。

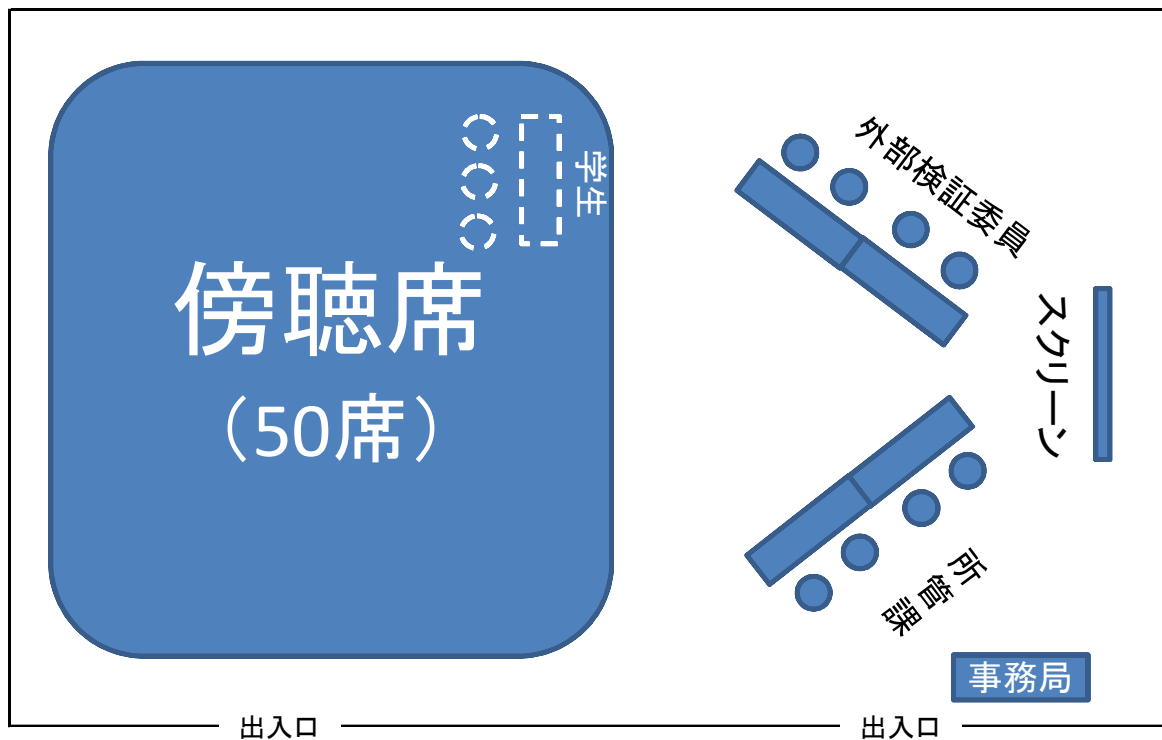
【人数】 6 名（例：愛知大学 2 名、豊橋創造大学 2 名、豊橋技術科学大学 2 名）
1 班につき、各大学 1 名、計 3 名とし、2 会場に 1 班ずつ配置する。

【参加】 1 班 1 取組以上に参加する。

内容	時間	備考
所管課による説明	10分	
質疑応答	20分	外部検証委員
傍聴者からの意見聴取	15分	<u>※大学生の時間を設定</u>
コメントとまとめ	5分	外部検証委員（各班の代表委員）
取組の入れ替え等	10分	
計	60分	

5. 会場レイアウト

傍聴者も参加していると感じられるような配置とする。



6. その他

評価・検証する取組や審議終了後の外部検証委員会としての意見の発表についてなど、公開プレゼンテーションの詳細については、第3回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会時に審議予定。